

〈 8月～2月の主な活動 〉

8/8	社会を明るくする運動	12/6	公民館活動を語る会
8/9	子ども議会	12/10-12/23	本会議
8/23	戦没者追悼式	12/21	公民館大掃除
9/3-9/25	本会議	1/6	年賀のつどい
10/5	岡田中学校運動会	1/12	出初式
10/15	秋祭り	1/12	二十歳の記念式
10/19	岡田小学校運動会	1/27.28	総務産建委員会研修(宮城)
10/31	議員研修(高松)	1/30.31	共立衛生組合研修(三重)
11/11	ワイワイ座談会	2/2	公民館研究大会
11/14	共立衛生組合	2/7	共立衛生組合
11/23	ふれあい古泉まつり	2/10	臨時議会
12/4	老人クラブ研修	2/16	議会報告会&意見交換会

〈 プロフィール 〉

～1992年	エンゼル幼稚園卒園、岡田小・中学校卒業
1995年	伊予高校卒業
2000年	同志社大学文学部心理学専攻卒業
2000年	株式会社リープ21入社（大阪本社にて総合職）
2009年	西濃運輸株式会社（本社付けにて総合事務職）
2023年	エンゼル学園（現在幼稚園職員）

松前町議会議員 重松 ともゆき

(連絡先)

〒791-3134 松前町西古泉137-4

電話 090-9699-1529

E-mail : shige76shige76@gmail.com

重松ともゆき

検索



重松 ともゆき
SHIGEMATSU TOMOYUKI

後援会だより

VOL.4 2025年 2月号



皆さまこんにちは。

西古泉の重松ともゆきです。

この度後援会だよりVOL.4発行の運びとなりました。日ごろから応援していただいている皆様方にこの場を借りて感謝申し上げます。

【12月議会において一般質問をしました】

さて、去る12月議会において、12月16日の一般質問で重松ともゆきは三回目の登壇をいたしました。

この日は二つの質問をしました。一つ目の質問は、「若者が犯罪に巻き込まれることへの防止について」です。連日のように、いわゆる「闇バイト」で集められたとされる人物による白昼堂々の強盗事件や詐欺事件が横行していると報道されています。とりわけ10代、20代の若者がSNSの募集に応募して、事件に巻き込まれるケースが少なくないといえます。

問

学校現場において闇バイトの具体的事例や被害の大きさ、併せてSNSの危険な部分などを教育してはどうか。

答

各小中学校においてデジタルリテラシーを高める学習を行っている。その中で伊予警察署と連携し、薬物乱用防止やSNS使い方教室を実施している。



(令和6年12月16日 一般質問の様子)

二つ目の質問は、「人口現象に歯止めをかけるための施策について」です。ここでは「えひめ移住応援隊」の制度について、また「えひめ地域活力創造センター」の活動内容を参考に、質問させていただきました。

問 町への移住者に協力する企業に補助金を交付したり、移住者へ支援金を交付するといった考えはないのか。

答 令和5年の社会増減数では本町はプラスになっている状況も含め、支援金の実施については考えていない。
今後は移住や地域振興などの各分野で活躍している専門家との連携も検討していきたい。

【研修に行っまいました（2か所）】

1月27日、28日には総務産業建設委員会のメンバーで、宮城県多賀城市へ研修に行っまいました。ここでは防災DX、通称「B-order」について学ばせていただきました。



多賀城市は面積19.69km²と松前町とほぼ同じということで（人口は約倍の約62,000人）、どのような防災体制を敷いているのか、また震災後の復興はどのように進んでいるのか、という観点で視察に臨みました。

まず防災体制という点では、防災DXプラットフォーム「B-order」を導入し、災害備蓄用品の体系的な管理を可能にし、また災害要請（物資の要請）についても早急な対応を可能としている点で優れていると感じました。

「B-order」は現在250自治体のアカウントが発行されているということで、今後ゆくゆくは松前町でも導入を検討し、南海トラフ大地震に備えるの選択肢もあるのかもしれないと感じました。

1月30日、31日には共立衛生組合の研修で三重県伊賀市を訪れました。

伊賀市浄化センター「さらら」はPFIを活用した新しい建物で、においも少なく、最新鋭の設備を備えていました。

2日間貴重な研修をさせていただいたのですが、今回は行きの飛行機で隣同士だった町長はじめ、伊予市長、理事者の方々、さらに伊予市議会議員の皆様と交流を深めることができ、非常に有意義なものとなりました。

これらの活動を今後の議員活動に活かしてまいります！

